

EVM User's Guide: SK-LCD3

SK-LCD3 評価基板



説明

SK-LCD3 800x1280 DSI LCD ディスプレイ アクセサリ キットは、AM62P および AM62L プロセッサのスタータ キット評価基板 (EVM) ([SK-AM62P-LP](#)、[TMDS62LEVM](#) など) 向けの追加アクセサリです。このキットを接続することで、HMI や 産業用 PC など、ディスプレイを必要とする用途の評価に向けたタッチ機能およびディスプレイ機能を追加できます。TFT LCD スクリーンは、WUXGA 解像度 (800x1280) の 7.0 インチ ディスプレイで、静電容量式タッチに対応しています。

設計を開始

1. [SK-LCD3](#) で LCD を注文します。
2. LCD の[設計ファイル](#)をダウンロードします。

3. 『評価基板 ユーザー ガイド』を読みます

特長

- 800 × 1280 WXGA 解像度の 7.0 インチ TFT LCD ディスプレイ
- マルチポイント タッチ サポート付き静電容量式タッチパネル
- MIPI DSI インターフェイスによる高速ビデオ接続
- 輝度調整および電源オン/オフ用の手動制御ボタン

アプリケーション

- スマートハウス デバイス
- [ヒューマン マシン インターフェイス \(HMI\)](#)
- [スマート メーター](#)



SK-LCD3 EVM モジュール

1 評価基板の概要

1.1 概要

このガイドでは、テキサス インスツルメンツの Sitara™ プロセッサ 評価基板を使用して、SK-LCD3 ディスプレイ アクセサリ キットを実装および動作させる方法について説明します。SK-LCD3 は、組込みシステムのプロトタイプ作成と商用アプリケーションで高度なディスプレイ機能とタッチ機能を実現する汎用デバイスです。以下のセクションでは、ディスプレイ評価設定の基本的なハードウェア アーキテクチャとハードウェア接続について説明します。

1.2 キットの内容

パッケージには以下が含まれます。

- SK-LCD3 評価基板
- スタンドオフおよびファスナー

1.3 仕様

- ディスプレイ タイプ: 800×1280 WXGA 解像度および静電容量式タッチパネルを備えた 7.0 インチ TFT-LCD モジュール
- インターフェイス: 高速ビデオ転送のためのクロック イネーブル付き MIPI-DSI 4 レーン データ インターフェイス (データ [3:0])
- タッチ コントローラ: I2C 通信機能と割り込みサポートを備えた ILI2511 静電容量式タッチパネル コントローラ
- バックライト制御: 輝度調整 (BRIGHT+ または BRIGHT-) およびオン/オフ機能を備えた RT8511B LED ドライバ
- 電源: 標準 DC コネクタ付き 12V 外部電源入力

1.4 製品情報

SK-LCD3 は、静電容量式タッチ機能を統合した 7.0 インチ TFT-LCD ディスプレイを採用した評価基板 (EVM) です。この開発プラットフォームは、MIPI-DSI インターフェイス接続を搭載した LCD ディスプレイ機能のデモと評価を実施できる設計を採用しています。この評価基板は、システム制御向けの HT66F30-1 マイコン、バックライト管理向けの RT8511B LED ドライバ、マルチタッチ入力検出用の ILI2511 タッチ コントローラを搭載しています。

モジュールは、MIPI データレーン、I2C 通信、さまざまな制御信号など、複数のインターフェイス オプションを提供するディスプレイ アプリケーションの開発に最適な包括的な設計を提供します。DC/DC 変換機能を搭載し、3.3V と 12V の両方の電源ドメインをサポートしているパワー マネージメント機能を内蔵した SK-LCD3 評価基板は、組込みシステムやコンシューマ エレクトロニクス アプリケーションに高品質ディスプレイの設計を統合するためのリファレンス デザインとして活用できます。

2 リビジョンおよび適用される評価基板

表 2-1 に、SK-LCD3 評価基板 PCB 設計リビジョンと適用される評価基板を示します。特定の PCB リビジョンは PCB 上にシルクスクリーンで示され、特定のアセンブリ バリエーションは追加のステッカー ラベルで示されています。

表 2-1. リビジョンおよび適用される評価基板

OPN	改訂	説明	該当する評価基板
SK-LCD3	リビジョン A	量産版	- SK-AM62P-LP - TMD562LEVM

3 ハードウェア

3.1 補足画像



図 3-1. LCD の上面

**Power Supply
Conn**

CN2 DSI Conn

Bright Down

Bright Up

On/OFF

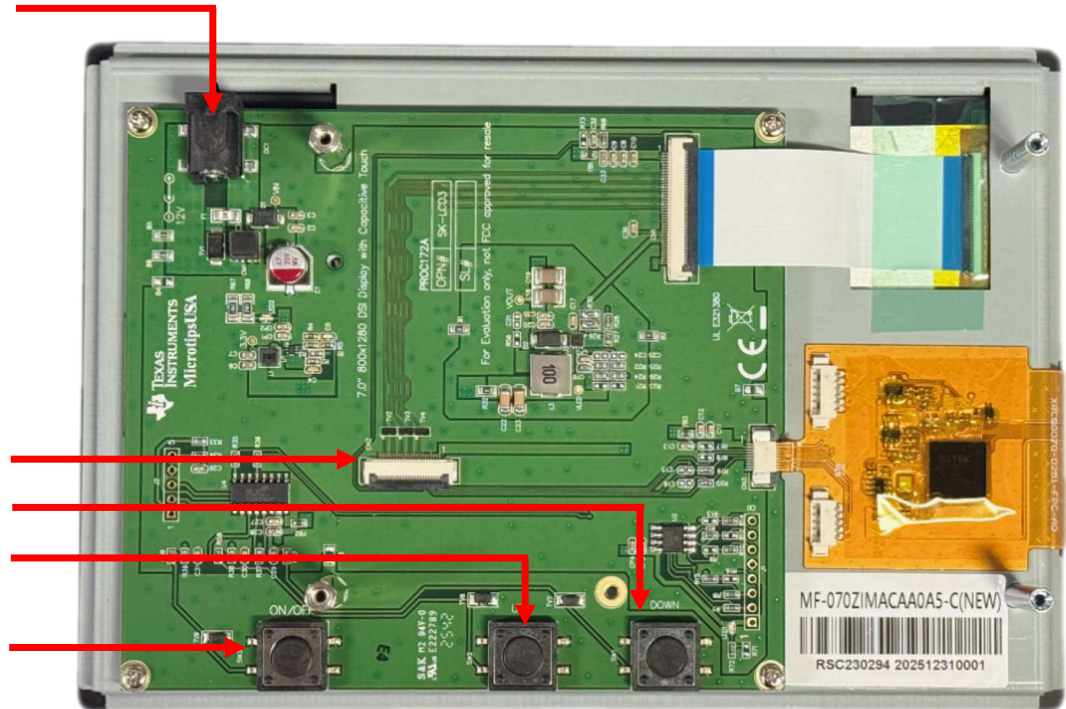


図 3-2. LCD の底面

3.2 システムの説明

SK-LCD3 キットは、7.0 インチ 800x1280 ピクセルの TFT LCD とアダプタ ボードで構成されています。このアダプタ ボードは、40 ピン LCD インターフェイス接続を、Sitara MPU 評価基板 DSI コネクタと互換性のある 22 ピン インターフェイスに変換します。また、アダプタ ボードは、LCD バックライト用の LED ドライバ回路、およびプッシュボタン操作によってバックライトの有効化と LCD の輝度調整を行うマイコンを搭載しています。

3.3 機能ブロック図

図 3-3 に、SK-LCD3 の機能ブロック図を示します。アダプタ ボードは、アダプタ ボードの CN1、CN3、BL コネクタを使用して LCD パネルと接続します。LCD キットは、LCD アダプタ ボード上の CN2 コネクタを使用して評価基板と接続します。

SK-LCD3 Block diagram

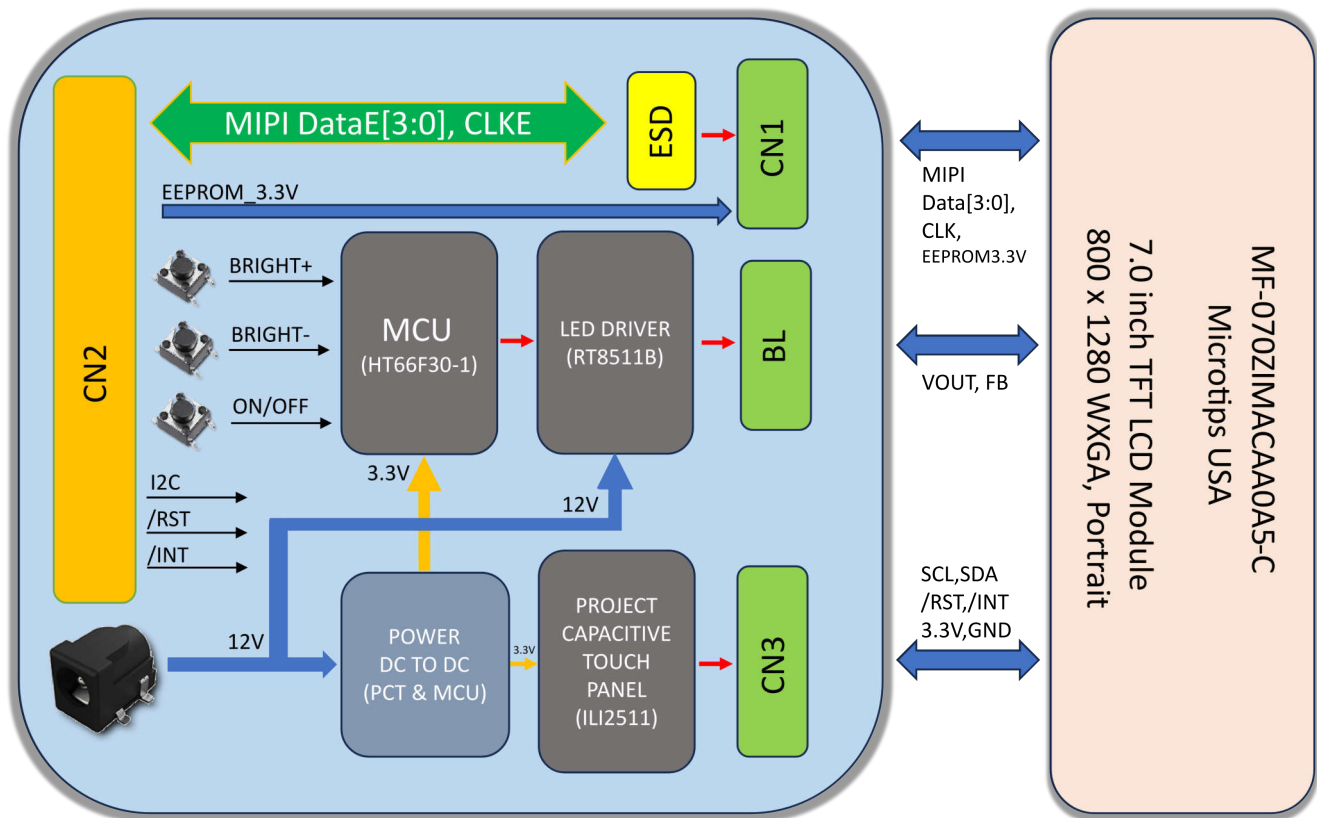


図 3-3. 機能ブロック図

3.4 電源ブロック図

外部 12V 電源アダプタが LCD に電力を供給します。アダプタ ボードには、マイコンとタッチスクリーンに電力供給するための 3.3V 降圧コンバータが搭載されています。評価基板は、EEPROM と LCD モジュールに電力を供給します。アダプタ ボード上のバックライトドライバは、LCD バックライトに必要な電圧と電流を供給します。マイコンは、LCD のイネーブルと輝度を制御します。

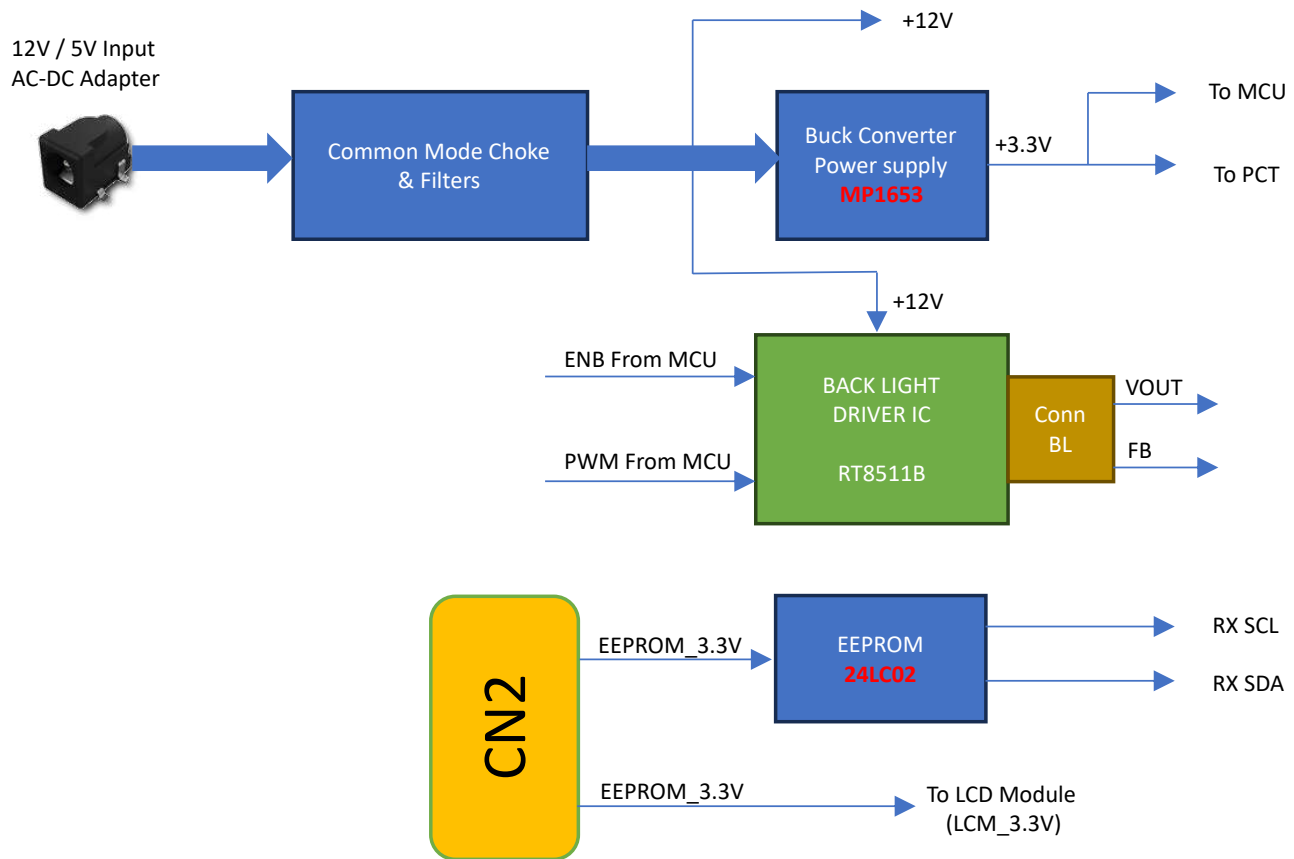


図 3-4. 電源ブロック図

3.5 構成

3.5.1 LCD と評価基板の接続

SK-AM62P-LP 評価基板と SK-LCD3 ディスプレイ アセンブリは、22 ピンの同じ側接点フラットフレックス ケーブルを使用してインターフェイスを確立します (メーカー: Molex、型番: 0150200237)。フラットフレックス ケーブルは、SK-LCD3 ディスプレイ モジュール上のコネクタ CN2 と SK-AM62P-LP 評価基板上のコネクタ J25 (DSI) に接続します。評価基板は、開発キットに付属しているスタンドオフとファスナーを使用して、LCD アセンブリに機械的に固定されます。電力要件として、SK-LCD3 ディスプレイ モジュールは、コネクタ DC1 に接続された 12V 外部電源を必要とします。

注

ピン 1 接続がケーブルと同じ側に維持されていることを確認します。

TI は、LCD への電源供給に 12V の外部電源アダプタを使用することを推奨します (MFR: CUI、PN: SDI65-12-UD-P5)。

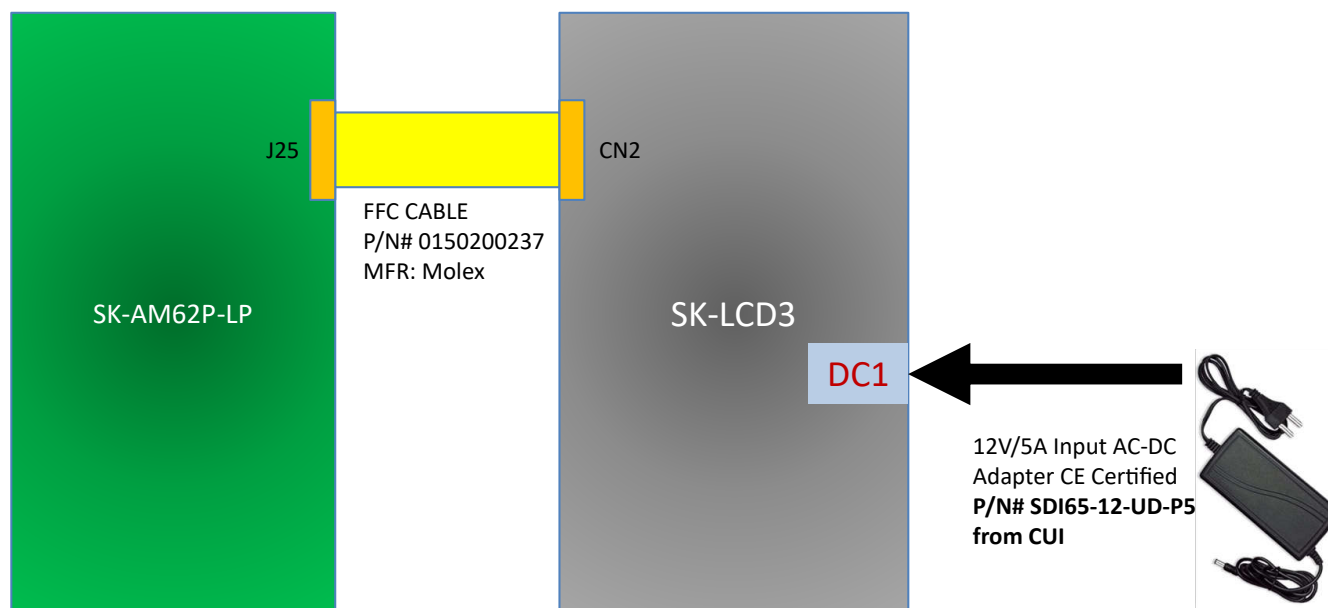


図 3-5. LCD と評価基板の接続図

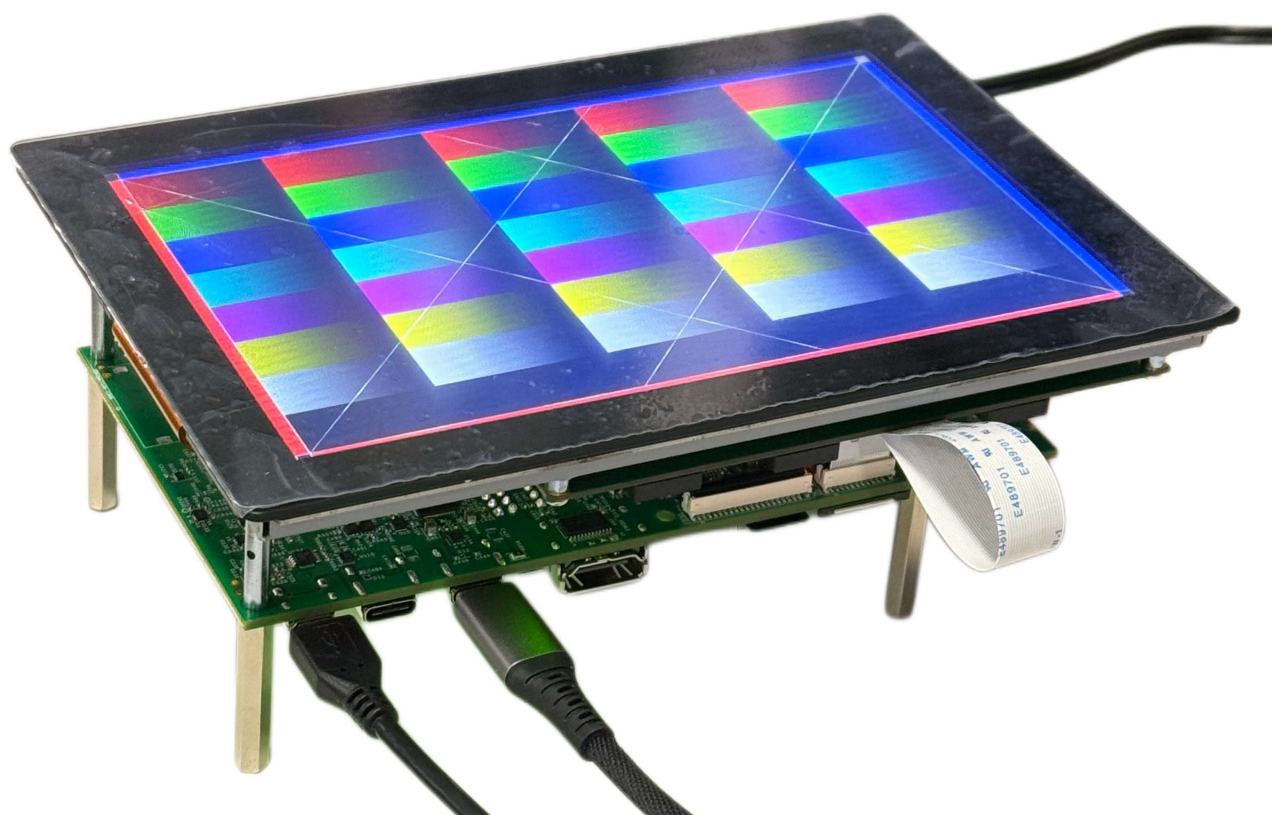


図 3-6. LCD と評価基板アセンブリ

3.6 インターフェイス信号マッピング

下表に、SK-AM62P-LP 評価基板の DSI コネクタ (J25) と SK-LCD3 ディスプレイ モジュールのインターフェイス コネクタ (CN2) の間の完全なピン間信号のマッピングを示します。このピン配置の定義により、22 ピン フラット フレックス ケー

ブル インターコネクトを経由した電力供給、I2C 通信、GPIO 制御、高速 MIPI DSI 差動データ転送のための適切な信号配線が可能になります。

表 3-1. LCD および評価基板コネクタピン配置

ピン番号	評価基板 DSI コネクタ	LCD コネクタ
1	VCC_3V3_SYS	EEPROM_3.3V
2	SoC_I2C0_SDA	RX_SDA
3	SoC_I2C0_SCL	RX_SCL
4	DGND	GND
5	DSI_GPIO1	PCT_INT1
6	DSI_GPIO0	PCT_RST1
7	DGND	GND
8	DSI_TX3_P	MIPI_3P
9	DSI_TX3_N	MIPI_3N
10	DGND	GND
11	DSI_TX2_P	MIPI_2P
12	DSI_TX2_N	MIPI_2N
13	DGND	GND
14	DSI_TXCLK_P	MIPI_CLKP
15	DSI_TXCLK_N	MIPI_CLKN
16	DGND	GND
17	DSI_TX1_P	MIPI_1P
18	DSI_TX1_N	MIPI_1N
19	DGND	GND
20	DSI_TX0_P	MIPI_0P
21	DSI_TX0_N	MIPI_0N
22	DGND	GND

4 ハードウェア設計ファイル

4.1 回路図

回路図、PCB レイアウト、部品表 (BOM) などのハードウェア設計ファイルは、[設計ファイル](#)から入手できます。

4.2 PCB のレイアウト

回路図、PCB レイアウト、部品表 (BOM) などのハードウェア設計ファイルは、[設計ファイル](#)から入手できます。

4.3 部品表 (BOM)

回路図、PCB レイアウト、部品表 (BOM) などのハードウェア設計ファイルは、[設計ファイル](#)から入手できます。

5 EMC、EMI、ESD への準拠

5.1 準拠および認証

注

IO ケーブルの最大長 3m を超えないようにしてください。

製品に取り付けられている部品は、静電気放電 (ESD) の影響を受けやすくなっています。この製品は、ESD 管理された環境で使用してください。たとえば、温度と湿度が管理された環境は、ESD の蓄積を抑えることができます。製品をインターフェイス接続する際は、リストストラップや ESD マットなどの ESD 保護対策を講じてください。

ESD リストストラップを使用する、または ESD 防止用の作業服や履物を着用して静電気を除去するなど、あらゆる予防措置を講じることがユーザーに求められます。ラボに ESD 安全マットと ESD 安全テスト テーブルがあることを確認してください。

製品はラボに類似した基本的な電磁環境で使用され、EN IEC 61326-1:2021 に準拠した規格が適用されます。

6 追加情報

6.1 商標

Sitara™ is a trademark of Texas Instruments.

すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

7 改訂履歴

資料番号末尾の英字は改訂を表しています。その改訂履歴は英語版に準じています。

Changes from Revision * (February 2026) to Revision A (July 2026)	Page
• ヘッダーに SK-LCD3 を追加.....	0

STANDARD TERMS FOR EVALUATION MODULES

1. *Delivery:* TI delivers TI evaluation boards, kits, or modules, including any accompanying demonstration software, components, and/or documentation which may be provided together or separately (collectively, an "EVM" or "EVMs") to the User ("User") in accordance with the terms set forth herein. User's acceptance of the EVM is expressly subject to the following terms.
 - 1.1 EVMs are intended solely for product or software developers for use in a research and development setting to facilitate feasibility evaluation, experimentation, or scientific analysis of TI semiconductors products. EVMs have no direct function and are not finished products. EVMs shall not be directly or indirectly assembled as a part or subassembly in any finished product. For clarification, any software or software tools provided with the EVM ("Software") shall not be subject to the terms and conditions set forth herein but rather shall be subject to the applicable terms that accompany such Software
 - 1.2 EVMs are not intended for consumer or household use. EVMs may not be sold, sublicensed, leased, rented, loaned, assigned, or otherwise distributed for commercial purposes by Users, in whole or in part, or used in any finished product or production system.
2. *Limited Warranty and Related Remedies/Disclaimers:*
 - 2.1 These terms do not apply to Software. The warranty, if any, for Software is covered in the applicable Software License Agreement.
 - 2.2 TI warrants that the TI EVM will conform to TI's published specifications for ninety (90) days after the date TI delivers such EVM to User. Notwithstanding the foregoing, TI shall not be liable for a nonconforming EVM if (a) the nonconformity was caused by neglect, misuse or mistreatment by an entity other than TI, including improper installation or testing, or for any EVMs that have been altered or modified in any way by an entity other than TI, (b) the nonconformity resulted from User's design, specifications or instructions for such EVMs or improper system design, or (c) User has not paid on time. Testing and other quality control techniques are used to the extent TI deems necessary. TI does not test all parameters of each EVM. User's claims against TI under this Section 2 are void if User fails to notify TI of any apparent defects in the EVMs within ten (10) business days after delivery, or of any hidden defects with ten (10) business days after the defect has been detected.
 - 2.3 TI's sole liability shall be at its option to repair or replace EVMs that fail to conform to the warranty set forth above, or credit User's account for such EVM. TI's liability under this warranty shall be limited to EVMs that are returned during the warranty period to the address designated by TI and that are determined by TI not to conform to such warranty. If TI elects to repair or replace such EVM, TI shall have a reasonable time to repair such EVM or provide replacements. Repaired EVMs shall be warranted for the remainder of the original warranty period. Replaced EVMs shall be warranted for a new full ninety (90) day warranty period.

WARNING

Evaluation Kits are intended solely for use by technically qualified, professional electronics experts who are familiar with the dangers and application risks associated with handling electrical mechanical components, systems, and subsystems.

User shall operate the Evaluation Kit within TI's recommended guidelines and any applicable legal or environmental requirements as well as reasonable and customary safeguards. Failure to set up and/or operate the Evaluation Kit within TI's recommended guidelines may result in personal injury or death or property damage. Proper set up entails following TI's instructions for electrical ratings of interface circuits such as input, output and electrical loads.

NOTE:

EXPOSURE TO ELECTROSTATIC DISCHARGE (ESD) MAY CAUSE DEGRADATION OR FAILURE OF THE EVALUATION KIT; TI RECOMMENDS STORAGE OF THE EVALUATION KIT IN A PROTECTIVE ESD BAG.

3 Regulatory Notices:

3.1 United States

3.1.1 Notice applicable to EVMs not FCC-Approved:

FCC NOTICE: This kit is designed to allow product developers to evaluate electronic components, circuitry, or software associated with the kit to determine whether to incorporate such items in a finished product and software developers to write software applications for use with the end product. This kit is not a finished product and when assembled may not be resold or otherwise marketed unless all required FCC equipment authorizations are first obtained. Operation is subject to the condition that this product not cause harmful interference to licensed radio stations and that this product accept harmful interference. Unless the assembled kit is designed to operate under part 15, part 18 or part 95 of this chapter, the operator of the kit must operate under the authority of an FCC license holder or must secure an experimental authorization under part 5 of this chapter.

3.1.2 For EVMs annotated as FCC – FEDERAL COMMUNICATIONS COMMISSION Part 15 Compliant:

CAUTION

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC Interference Statement for Class A EVM devices

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

FCC Interference Statement for Class B EVM devices

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

3.2 Canada

3.2.1 For EVMs issued with an Industry Canada Certificate of Conformance to RSS-210 or RSS-247

Concerning EVMs Including Radio Transmitters:

This device complies with Industry Canada license-exempt RSSs. Operation is subject to the following two conditions:

(1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Concernant les EVMs avec appareils radio:

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Concerning EVMs Including Detachable Antennas:

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication. This radio transmitter has been approved by Industry Canada to operate with the antenna types listed in the user guide with the maximum permissible gain and required antenna impedance for each antenna type indicated. Antenna types not included in this list, having a gain greater than the maximum gain indicated for that type, are strictly prohibited for use with this device.

Concernant les EVMs avec antennes détachables

Conformément à la réglementation d'Industrie Canada, le présent émetteur radio peut fonctionner avec une antenne d'un type et d'un gain maximal (ou inférieur) approuvé pour l'émetteur par Industrie Canada. Dans le but de réduire les risques de brouillage radioélectrique à l'intention des autres utilisateurs, il faut choisir le type d'antenne et son gain de sorte que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas l'intensité nécessaire à l'établissement d'une communication satisfaisante. Le présent émetteur radio a été approuvé par Industrie Canada pour fonctionner avec les types d'antenne énumérés dans le manuel d'usage et ayant un gain admissible maximal et l'impédance requise pour chaque type d'antenne. Les types d'antenne non inclus dans cette liste, ou dont le gain est supérieur au gain maximal indiqué, sont strictement interdits pour l'exploitation de l'émetteur.

3.3 Japan

3.3.1 *Notice for EVMs delivered in Japan:* Please see http://www.tij.co.jp/sds/ti_ja/general/eStore/notice_01.page 日本国内に輸入される評価用キット、ボードについては、次のところをご覧ください。

<https://www.ti.com/ja-jp/legal/notice-for-evaluation-kits-delivered-in-japan.html>

3.3.2 *Notice for Users of EVMs Considered "Radio Frequency Products" in Japan:* EVMs entering Japan may not be certified by TI as conforming to Technical Regulations of Radio Law of Japan.

If User uses EVMs in Japan, not certified to Technical Regulations of Radio Law of Japan, User is required to follow the instructions set forth by Radio Law of Japan, which includes, but is not limited to, the instructions below with respect to EVMs (which for the avoidance of doubt are stated strictly for convenience and should be verified by User):

1. Use EVMs in a shielded room or any other test facility as defined in the notification #173 issued by Ministry of Internal Affairs and Communications on March 28, 2006, based on Sub-section 1.1 of Article 6 of the Ministry's Rule for Enforcement of Radio Law of Japan,
2. Use EVMs only after User obtains the license of Test Radio Station as provided in Radio Law of Japan with respect to EVMs, or
3. Use of EVMs only after User obtains the Technical Regulations Conformity Certification as provided in Radio Law of Japan with respect to EVMs. Also, do not transfer EVMs, unless User gives the same notice above to the transferee. Please note that if User does not follow the instructions above, User will be subject to penalties of Radio Law of Japan.

【無線電波を送信する製品の開発キットをお使いになる際の注意事項】 開発キットの中には技術基準適合証明を受けていないものがあります。技術適合証明を受けていないもののご使用に際しては、電波法遵守のため、以下のいずれかの措置を取っていただく必要がありますのでご注意ください。

1. 電波法施行規則第6条第1項第1号に基づく平成18年3月28日総務省告示第173号で定められた電波暗室等の試験設備でご使用いただく。
2. 実験局の免許を取得後ご使用いただく。
3. 技術基準適合証明を取得後ご使用いただく。

なお、本製品は、上記の「ご使用にあたっての注意」を譲渡先、移転先に通知しない限り、譲渡、移転できないものとします。

上記を遵守頂けない場合は、電波法の罰則が適用される可能性があることをご留意ください。 日本テキサス・インスツルメンツ株式会社
東京都新宿区西新宿 6 丁目 2 4 番 1 号
西新宿三井ビル

3.3.3 *Notice for EVMs for Power Line Communication:* Please see http://www.tij.co.jp/sds/ti_ja/general/eStore/notice_02.page

電力線搬送波通信についての開発キットをお使いになる際の注意事項については、次のところをご覧ください。<https://www.ti.com/ja-jp/legal/notice-for-evaluation-kits-for-power-line-communication.html>

3.4 European Union

3.4.1 *For EVMs subject to EU Directive 2014/30/EU (Electromagnetic Compatibility Directive):*

This is a class A product intended for use in environments other than domestic environments that are connected to a low-voltage power-supply network that supplies buildings used for domestic purposes. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

4 EVM Use Restrictions and Warnings:

4.1 EVMS ARE NOT FOR USE IN FUNCTIONAL SAFETY AND/OR SAFETY CRITICAL EVALUATIONS, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO EVALUATIONS OF LIFE SUPPORT APPLICATIONS.

4.2 User must read and apply the user guide and other available documentation provided by TI regarding the EVM prior to handling or using the EVM, including without limitation any warning or restriction notices. The notices contain important safety information related to, for example, temperatures and voltages.

4.3 Safety-Related Warnings and Restrictions:

4.3.1 User shall operate the EVM within TI's recommended specifications and environmental considerations stated in the user guide, other available documentation provided by TI, and any other applicable requirements and employ reasonable and customary safeguards. Exceeding the specified performance ratings and specifications (including but not limited to input and output voltage, current, power, and environmental ranges) for the EVM may cause personal injury or death, or property damage. If there are questions concerning performance ratings and specifications, User should contact a TI field representative prior to connecting interface electronics including input power and intended loads. Any loads applied outside of the specified output range may also result in unintended and/or inaccurate operation and/or possible permanent damage to the EVM and/or interface electronics. Please consult the EVM user guide prior to connecting any load to the EVM output. If there is uncertainty as to the load specification, please contact a TI field representative. During normal operation, even with the inputs and outputs kept within the specified allowable ranges, some circuit components may have elevated case temperatures. These components include but are not limited to linear regulators, switching transistors, pass transistors, current sense resistors, and heat sinks, which can be identified using the information in the associated documentation. When working with the EVM, please be aware that the EVM may become very warm.

4.3.2 EVMs are intended solely for use by technically qualified, professional electronics experts who are familiar with the dangers and application risks associated with handling electrical mechanical components, systems, and subsystems. User assumes all responsibility and liability for proper and safe handling and use of the EVM by User or its employees, affiliates, contractors or designees. User assumes all responsibility and liability to ensure that any interfaces (electronic and/or mechanical) between the EVM and any human body are designed with suitable isolation and means to safely limit accessible leakage currents to minimize the risk of electrical shock hazard. User assumes all responsibility and liability for any improper or unsafe handling or use of the EVM by User or its employees, affiliates, contractors or designees.

4.4 User assumes all responsibility and liability to determine whether the EVM is subject to any applicable international, federal, state, or local laws and regulations related to User's handling and use of the EVM and, if applicable, User assumes all responsibility and liability for compliance in all respects with such laws and regulations. User assumes all responsibility and liability for proper disposal and recycling of the EVM consistent with all applicable international, federal, state, and local requirements.

5. *Accuracy of Information:* To the extent TI provides information on the availability and function of EVMs, TI attempts to be as accurate as possible. However, TI does not warrant the accuracy of EVM descriptions, EVM availability or other information on its websites as accurate, complete, reliable, current, or error-free.

6. Disclaimers:

6.1 EXCEPT AS SET FORTH ABOVE, EVMS AND ANY MATERIALS PROVIDED WITH THE EVM (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, REFERENCE DESIGNS AND THE DESIGN OF THE EVM ITSELF) ARE PROVIDED "AS IS" AND "WITH ALL FAULTS." TI DISCLAIMS ALL OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, REGARDING SUCH ITEMS, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO ANY EPIDEMIC FAILURE WARRANTY OR IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT OF ANY THIRD PARTY PATENTS, COPYRIGHTS, TRADE SECRETS OR OTHER INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS.

6.2 EXCEPT FOR THE LIMITED RIGHT TO USE THE EVM SET FORTH HEREIN, NOTHING IN THESE TERMS SHALL BE CONSTRUED AS GRANTING OR CONFERRING ANY RIGHTS BY LICENSE, PATENT, OR ANY OTHER INDUSTRIAL OR INTELLECTUAL PROPERTY RIGHT OF TI, ITS SUPPLIERS/LICENSORS OR ANY OTHER THIRD PARTY, TO USE THE EVM IN ANY FINISHED END-USER OR READY-TO-USE FINAL PRODUCT, OR FOR ANY INVENTION, DISCOVERY OR IMPROVEMENT, REGARDLESS OF WHEN MADE, CONCEIVED OR ACQUIRED.

7. *USER'S INDEMNITY OBLIGATIONS AND REPRESENTATIONS.* USER WILL DEFEND, INDEMNIFY AND HOLD TI, ITS LICENSORS AND THEIR REPRESENTATIVES HARMLESS FROM AND AGAINST ANY AND ALL CLAIMS, DAMAGES, LOSSES, EXPENSES, COSTS AND LIABILITIES (COLLECTIVELY, "CLAIMS") ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH ANY HANDLING OR USE OF THE EVM THAT IS NOT IN ACCORDANCE WITH THESE TERMS. THIS OBLIGATION SHALL APPLY WHETHER CLAIMS ARISE UNDER STATUTE, REGULATION, OR THE LAW OF TORT, CONTRACT OR ANY OTHER LEGAL THEORY, AND EVEN IF THE EVM FAILS TO PERFORM AS DESCRIBED OR EXPECTED.

8. *Limitations on Damages and Liability:*

8.1 *General Limitations.* IN NO EVENT SHALL TI BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, COLLATERAL, INDIRECT, PUNITIVE, INCIDENTAL, CONSEQUENTIAL, OR EXEMPLARY DAMAGES IN CONNECTION WITH OR ARISING OUT OF THESE TERMS OR THE USE OF THE EVMS , REGARDLESS OF WHETHER TI HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. EXCLUDED DAMAGES INCLUDE, BUT ARE NOT LIMITED TO, COST OF REMOVAL OR REINSTALLATION, ANCILLARY COSTS TO THE PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES, RETESTING, OUTSIDE COMPUTER TIME, LABOR COSTS, LOSS OF GOODWILL, LOSS OF PROFITS, LOSS OF SAVINGS, LOSS OF USE, LOSS OF DATA, OR BUSINESS INTERRUPTION. NO CLAIM, SUIT OR ACTION SHALL BE BROUGHT AGAINST TI MORE THAN TWELVE (12) MONTHS AFTER THE EVENT THAT GAVE RISE TO THE CAUSE OF ACTION HAS OCCURRED.

8.2 *Specific Limitations.* IN NO EVENT SHALL TI'S AGGREGATE LIABILITY FROM ANY USE OF AN EVM PROVIDED HEREUNDER, INCLUDING FROM ANY WARRANTY, INDEMNITY OR OTHER OBLIGATION ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THESE TERMS, , EXCEED THE TOTAL AMOUNT PAID TO TI BY USER FOR THE PARTICULAR EVM(S) AT ISSUE DURING THE PRIOR TWELVE (12) MONTHS WITH RESPECT TO WHICH LOSSES OR DAMAGES ARE CLAIMED. THE EXISTENCE OF MORE THAN ONE CLAIM SHALL NOT ENLARGE OR EXTEND THIS LIMIT.

9. *Return Policy.* Except as otherwise provided, TI does not offer any refunds, returns, or exchanges. Furthermore, no return of EVM(s) will be accepted if the package has been opened and no return of the EVM(s) will be accepted if they are damaged or otherwise not in a resalable condition. If User feels it has been incorrectly charged for the EVM(s) it ordered or that delivery violates the applicable order, User should contact TI. All refunds will be made in full within thirty (30) working days from the return of the components(s), excluding any postage or packaging costs.
10. *Governing Law:* These terms and conditions shall be governed by and interpreted in accordance with the laws of the State of Texas, without reference to conflict-of-laws principles. User agrees that non-exclusive jurisdiction for any dispute arising out of or relating to these terms and conditions lies within courts located in the State of Texas and consents to venue in Dallas County, Texas. Notwithstanding the foregoing, any judgment may be enforced in any United States or foreign court, and TI may seek injunctive relief in any United States or foreign court.

Mailing Address: Texas Instruments, Post Office Box 655303, Dallas, Texas 75265
Copyright © 2023, Texas Instruments Incorporated

重要なお知らせと免責事項

TI は、技術データと信頼性データ (データシートを含みます)、設計リソース (リファレンス デザインを含みます)、アプリケーションや設計に関する各種アドバイス、Web ツール、安全性情報、その他のリソースを、欠陥が存在する可能性のある「現状のまま」提供しており、商品性および特定目的に対する適合性の黙示保証、第三者の知的財産権の非侵害保証を含みいかなる保証も、明示的または黙示的にかかわらず拒否します。

これらのリソースは、TI 製品を使用する設計の経験を積んだ開発者への提供を意図したものです。(1) お客様のアプリケーションに適した TI 製品の選定、(2) お客様のアプリケーションの設計、検証、試験、(3) お客様のアプリケーションに該当する各種規格や、その他のあらゆる安全性、セキュリティ、規制、または他の要件への確実な適合に関する責任を、お客様のみが単独で負うものとし、TI は一切の責任を拒否します。

上記の各種リソースは、予告なく変更される可能性があります。これらのリソースは、リソースで説明されている TI 製品を使用するアプリケーションの開発の目的でのみ、TI はその使用をお客様に許諾します。これらのリソースに関して、他の目的で複製することや掲載することは禁止されています。TI や第三者の知的財産権のライセンスが付与されている訳ではありません。お客様は、これらのリソースを自身で使用した結果発生するあらゆる申し立て、損害、費用、損失、責任について、TI およびその代理人を完全に補償するものとし、TI は一切の責任を拒否します。

TI の製品は、[TI の販売条件](#)、[TI の総合的な品質ガイドライン](#)、[ti.com](https://www.ti.com) または TI 製品などに関連して提供される他の適用条件に従い提供されます。TI がこれらのリソースを提供することは、適用される TI の保証または他の保証の放棄の拡大や変更を意味するものではありません。TI がカスタム、またはカスタマー仕様として明示的に指定していない限り、TI の製品は標準的なカタログに掲載される汎用機器です。

お客様がいかなる追加条項または代替条項を提案する場合も、TI はそれらに異議を唱え、拒否します。

Copyright © 2026, Texas Instruments Incorporated

最終更新日：2025 年 10 月